
昭和こじょう会便り

42号

2005年12月号



発行 : 名古屋市高年大学鯨城学園～昭和鯨城会

42号発行にあたって

昭和鯉城会会長 (17期) 辻 慶明

本年も余日少なく、なんとなく心せわしくなっていました。
今年を振り返れば、まさしく愛知県の年でありました。万博、セントレア、
イタリア村へと人の波が押し寄せ、活気ある年で あつという間に過ぎた様に
思います。

昭和鯉城会の皆様におかれましては益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

『昭和こじょう会便り』42号をお届けします。

9月より12月にかけての行事は9月の「昭和区散策」では荒畑より御器所
周辺を昭和区案内人クラブの方の案内で30名の参加がありました。

10月の「趣味の作品展」には出展者55名、出展数68点で個性豊かな力
作ぞろいで、3日間で230名の来場者と大成功を収めました。

見学会としては11月「トヨタ博物館」、12月「NHK放送局」を行い多数
の参加者を得て大いに見聞を広めました。

ボランティア活動としては11月8日名古屋市主催「安心安全で快適なまちづ
くりキャンペーン」にて総鯉城会として取組み、昭和鯉城会として他区を圧倒し
て22名参加し広小路通りの清掃を元気に行いました。又41号にて皆様に御
願いしています新タオル、新雑巾の提出を12月中頃に担当ブロック委員にお
渡してください。

来年1～3月も楽しい行事を企画しておりますので、お気軽にご参加ください。
私の新年のモットーは「愛・感謝・和」と決めました。

どうぞ皆様も良き年をお迎えください。

以上

—目次—

表紙 趣味の作品展 (写真)	P10 伏見古文書会の活動
P2 42号発行にあたって	P11 手話のコーラス「四季の会」
P3 活動結果報告	P12 同上
P4 活動レポート	P13 リズム体操クラブ
趣味の作品展、開催報告	P14 グランドゴルフ
P5 趣味の作品展に参加して	P15 生き生き熟年
P6 作品展出品リスト	P16 短歌
P7 御器所台地散策	P17 俳句
P8 トヨタ博物館見学	P18 ニュース
P9 これからの活動計画	

活動結果報告

<平成17年9月より12月の主な活動>

* 会議

9月	1日(木)	9月度役員会
9月	14日(水)	区民まつり実行委員会(会長)
10月	3日(月)	鯨城会幹事会(可児島副会長)
10月	7日(金)	10月度役員会
11月	11日(金)	11月度役員会
11月	28日(月)	鯨城会幹事会(可児島副会長)
12月	2日(金)	12月度役員会
12月	12日(月)	鯨城会幹事会(可児島副会長)
12月	19日(月)	鯨城区長会(会長)

* 行事

9月	17日(土)	グリーンマップ2006(社協周辺)
9月	22日(木)	昭和区散策(荒畑・御器所周辺)
10月	8日(土)	グリーンマップ2006(桜花学園周辺)
10月	14日(金)~16日(日)	趣味の作品展
10月	22日(土)	グリーンマップ2006(区役所周辺)
11月	6日(日)	グリーンマップ2006(八事周辺)
11月	8日(火)	市主催まちづくりキャンペーン
11月	19日(土)	グリーンマップ2006(川名周辺)
11月	24日(木)	トヨタ博物館見学会
12月	16日(金)	NHK名古屋放送局見学会

* その他

12月15日(木) 『昭和こじょう会便り』42号製本、配布

活動レポート

《趣味の作品展》 開催報告

18期（園芸） 吉田 一郎

第3回趣味の作品展は、10月14日～16日の3日間、〈ふれあいポケット御器所ギャラリー〉において開催されました。これに先立つ10月13日午後3時には展示作品が一斉に会場内に搬入されました。今年は昨年のように大変苦勞した準備作業の轍を踏まないように、予め担当役員からの指示により作品の搬入、搬出の開始終了時間が決められて、着実に履行されたこと、展示予定作品の規格サイズが決められて順守されたこと等が功を奏し出品数が68点と昨年より増えたにもかかわらず、作品のレイアウト作業及び撤去作業が円滑かつ短時間で実施することが出来ました。

開催期間中の来場者は約230名と推定され、会員を始め他区鯉城会メンバーなど多数のご来場により賑わいを見せました。

展示作品として、絵画、書、写真、陶芸品、俳句、短歌、ビーズ織、フランス刺繍、パソコンメッセージ、盆画、タペストリー、切り絵、及び拓本、と実にバラエティに富んだ作品が出品されました。中でも愛知万博案内状とセットされた〈パソコンによる元気な名古屋〉のメッセージとか斬新な色彩感覚の作品、更には新技法や新材料を駆使した切り絵等出品者の日頃の研鑽、努力、工夫のおかげで全体が一段とレベルアップされ、これらが来場者の感動を呼んで称賛の声が聞かれました。

今後は出展会員の裾野を広げて、作品の出展数、バラエティを増やし一層充実した作品展にしてゆくことが期待されております。

最後に役員はじめ皆様方のご協力のお陰で、盛況裡に作品展が終了出来ましたことをご報告いたします。

**編集部より一言

鯉城会会長、各区会長はじめ多くの皆様のご来場を得て、盛会裡に終了することが出来有難く感謝しております。

《趣味の作品展に参加して》

18期（文化） 鷺見 茂男

在学の二年間は夢のように過ぎ、続いてOB会に仲間入りをさせてもらい、この会の行事に、大いに参加したく思っているところであります。

“第三回趣味の作品展”に何か出展を、とのお誘いがあり、私は書道部に居た関係で、即座に〔写経〕と決めて申し込みの届けをした次第でありました。

ところが、7月初旬頃両手に異常を覚え受診の結果、脳梗塞の疑いがありといわれて緊急処置を受けて帰宅しました。

幸いにも軽症であったため、程なく平常の生活に戻ることが出来たのは、誠に幸運でありました。

9月に入って出品作品作業に取り掛かりましたが、写経となると緊張の連続で間違いや、失敗を繰り返して日時を要してしまい、誠に粗末な作品を皆様のお目にかけることになり、恥じ入る次第であります。

どうぞ今後とも宜しくお願いします。



**編集部より一言

本当に大変な状態の中で出品を頂き、誠に有難うございました。今後のご健勝を心より願っております。

昭和鯉城会
第3回 趣味の作品展

平成17年10月14日(金)ー16日(日)
ふれあいポケット御器所ギャラリー

出品目録

出品作品	出品者	期	分類	題名
写 真	岡村 光 近藤 勇雄 奥中 健司 片山 義郎 市之瀬 威 小林 久江	(1・生) (14・園) (15・健) (17・園) (18・環) (18・健)		佐多岬の夜明け 規律正しく(トルコ) 永平寺の中雀門 北の大地は花のじゅうたん 飛驒の里 競
書	春日井 正幸 粟田 龍彦 河原 美智雄 加藤 ふみ 水野 美子 市村 とよ子 小川 博三 後藤 昇三 鷺見 茂男	(6・文) (9・園) (12・生) (12・健) (14・文) (15・生) (17・福) (18・美) (18・文)	2点 2点 篆刻 篆書(軸装) 軸装(半切)	軸装(半切):漢詩・色紙:色即是空 軸装(半切):龍吹鶴語・色紙:禮 牧水の歌 般若心経 漢詩 夜墨水を下る 蘇東坡詩 般若心経
絵 画	中田 雅子 林 功三 高木 睦 谷口 千鶴子 山口 順子 岡田 和雄 河田 茂男 仲山 輝 荒川 巖 松尾 純造 櫻井 邦子 水野 治 杉本 仁 大畑 喜代子 桜井 建郎	(7・生) (11・美) (14・生) (14・文) (14・文) (15・文) (15・地) (16・生) (16・文) (16・美) (17・福) (17・美) (18・美) (18・美) (18・陶)	日本画 水彩画 日本画 水彩画 油彩画 日本画 パステル画 水彩画 油彩画 水彩画 植物画 水彩画 日本画 日本画 水墨画	紅葉 興正寺中門 酔芙蓉 思い出 華 舞妓 サンルーム キャッスル名古屋 瀬戸大橋 都会の冬景色 クズ(マメ科) 静寂 雪に舞う 黄昏 鯉
俳句・短歌	後藤 林造 柴田 鈴子 永田 祐千 近藤 里美 栗谷 任 石橋 政雄 木村 恒 岩波 美穂	(11・園) (16・文) (17・文) (17・文) (17・園) (17・環) (18・生) (18・文)	短歌・俳句 短歌・俳句 俳句 俳句 短歌・俳句 短歌・俳句 短歌 俳句	
陶 芸	廣江 昭二 松本 正夫 林 喜久代 大澤 花子 荒川 孝司 荒川 巖 白井 基久 小川 幾敏 桜井 建郎 杉浦 美子	(5・陶) (12・園) (13・健) (13・陶) (15・文) (16・文) (16・陶) (17・陶) (18・陶) (18・陶)	花器 花器 茶碗 花瓶 深鉢 花器 茶碗 黄瀬戸皿	灯(星座) 2点 「茶香炉」「ポプリ入れ」 2点 2点 銘「初雪」
そ の 他	ビーズ織り	水野 美子	(14・文)	バラ
	パソコン	土門 千代子 佐々木 久子	(17・生) (18・文)	新聞「名古屋だより」 四季の心
	フランス刺繍	国松 篤美	(14・健)	短冊2点 ミニ屏風 庭
	盆画	菅 和世	(18・国)	夕焼けぐも
	タペストリー	高瀬 みちよ	(13・生)	クレージーキルト
	切り絵	廣江 昭二	(5・陶)	要塞都市(ドウプロヴニク)
拓本	神田 史郎	(17・文)	柿本人麿の歌	

「御器所台地 散策」に参加して

15期 (地域) 河田 茂男

9月22日 御器所台地の散策です、朝方の小雨も集合時間になる頃に止んでくれ、散策には好都合のお天気になりました。参加者は、辻会長ほか、30余名で、いつもに比べ大変賑やかなものでした。

コースは昭和案内人の方々に決めていただき、御器所台・寺社コース 約3キロを2時間かけて、散策することになっていました。地下鉄、荒畑駅を出発し、龍興寺・尾陽神社・久松寺・御器所八幡宮・神宮寺・御所屋敷址と、マップを片手に回りました。それぞれの場所では、案内人の方々によるきめ細かい説明があり、ゆったりした気分で、予定通り散策することが出来ました。

この様に、ボランティア・ガイドをして下さる方々には、頭が下がります。

さて、私もかつて昭和区のマップに関わっていましたが、この様に散策していると、当時色々尋ね歩いたことなど思い出し、懐かしく感じました。

そこで、いま少しお話の無かったことなど、書き加えさせていただきます。

龍興寺 明治の御器所村には、広見池・丸池・天池（龍興寺池）があり、天池より見た龍興寺（マップ vol 10）の写真を見ても分かる通りです、これらの池は、大正から昭和初期にかけて埋め立てられました。この事業では第一次世界大戦によるドイツ人捕虜が使役されたということです。

尾陽神社 御器所西城の城址で、今でも北側に断崖だった石組みが残っています。ほかに、春のウコン桜は綺麗です。夏の盆踊りも盛大に行われます。

久松寺 昭和30年代、相撲の名古屋場所がはじまると、お寺が力士の宿舎になり、大鵬がここを宿にした事があります。隣の宗円寺に宿舎が変わり玉の海が優勝した時は、この一帯大変な賑わいだったことを覚えています。

御器所八幡宮 ここ御器所台地は、かつて大根の産地であり、この一帯には漬物屋が多く、沢庵漬を名産としていました。都市化とともに、その漬物屋も廃業してゆき、八幡宮の北側のマンションもその跡地です。

御所屋敷址 何時の頃からか、ここに社が造られ、今は町内で毎月1日・15日とお供えをしており、6月25日には祭礼が行われています。

解散後、何人かでスペイン料理の昼食と思って立ち寄りしましたが、満員で入れなく残念でした。けれど久しぶりに楽しく散策することができました。

幹事のみなさん、案内人のみなさん有難うございました。

「トヨタ博物館」の見学に参加して

18期 (国際) 大野 敏博

小春日和の11月24日、長久手町の“トヨタ博物館”見学に総勢23人が賑やかに参加しました。

万博期間中は混雑を極めたリニモもガラガラで、スムーズに芸大前で下車し、初めて博物館の玄関をくぐり、若くて素敵なガイドさんの案内で、3フロア合計で120台の展示車をゆっくり見ることが出来ました。

まず1936年に発表されたAA型乗用車が出迎えてくれました。(下の写真の車) 当時大卒初任給が70円の頃、この車の価格は3350円もしたそうです。70年前にこんな立派な車が販売されていたのには、いささか驚きでした。

1886年のガソリン車第1号から、蒸気自動車、木炭車、電気自動車と車の進歩の推移は大変興味深いものがありました。

“ダイハツミゼット”“パブリカ”“スバル”など昔懐かしい車を見ると、自分が初めて乗った車、コマーシャルで一世を風靡した車など、様々なことが思い出され、時代背景も重なり楽しい時間が過ぎてゆきました。

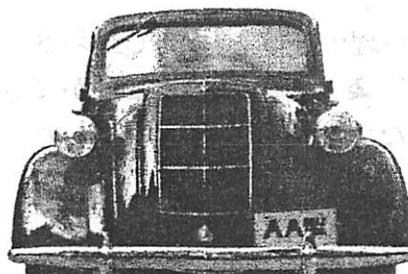
アメリカ第32代大統領 ルーズベルトの車はパカード社製で、排気量7700cc、重量3.5トン、窓は3センチの防弾ガラス付きでいかにもものものしく、さすがと云う感じでした。又フランスのイスパノスイサ社の蛇革シートには、いささか驚き、とても乗りたい気分にはなれませんでした。

“センチュリー”の名前の由来をはじめて知りました。発売した1967年は豊田佐吉の生誕100年に当り、また明治100年となることがその由来とのことです。

最後のコーナーでガスや騒音の無い電気自動車、省資源、リサイクルカーなどを見て、1886年最初のガソリン車から120年を経過して、世界に冠たる自動車メーカーに成長したトヨタ自動車は今地球環境に配慮した車を目指して躍進を続けて居る事は誠に喜ばしく、日本人として誇りさえ感じました。

最後に1階のレストランで紅葉に染まる景色を見ながら、おいしいランチとビールで楽しいひとときを過ごしました。

幹事の皆さん本当に有難うございました。



以上

これからの活動計画

来年1～3月の行事予定をお知らせします。
詳細も決まっておりますので、下記の情報とチラシをご覧の上、ぜひご参加下さい。各月とも参加は自由で事前予約の必要はございません。

* 熱田神宮 1月19日 {木}

地下鉄名城線神宮西駅②番出口の改札口10時集合。
ボランティアガイドさんに案内してもらいます。
初詣とガイドで約1時間30分程です。
詳細は同封チラシをご覧下さい。

* 大須演芸場 2月17日 {金}

ご好評により本年も昨年に引続き演芸を楽しみます。
地下鉄鶴舞線大須観音駅②番出口より徒歩5分。
大須演芸場前11時30分集合。約2時間程度楽しめます。
詳細は同封のチラシをご覧下さい。

* 名古屋地方気象台見学会 3月16日 {木}

地下鉄東山線・名城線本山駅②、③番出口の改札口9時30分集合。
気象の知識と防災意識を高めます。見学は約1時間30分程です。
詳細は同封のチラシをご覧下さい。

* 年次総会 {予告}

平成18年度の年次総会の計画が次のように決まりました。
日時： 平成18年4月14日(金)10時より12時
場所： 昭和区役所講堂
詳細は3月『昭和こじょう会便り』43号でお知らせしますので、是非ご出席ください。

クラブOB会ご紹介

「伏見古文書会」の活動

15期（文化） 溝口 達也

クラブ入会時希望クラブが満杯、古文書クラブは少人数だったので、いっそ何の知識も経験もない古文書クラブに入って見ようと決めて入部した。古文書などは学者先生の見ると、読むものと思いましたが、それでも歴史館、博物館等で昔の文書が少しでも読めて孫等に読んで聞かせる様に、或はなれるかもとの半ば期待もありました。いざやってみると変体仮名、くずし字、草書体、異体字、候文等難解のかべに当り、四苦八苦状態でしたが、懇切な先生の手ほどきにて、少しづつ乍解る様になり、何度も読み返すうち突然解らなかつた文字がパッとひらめいて読めるときがあり、こんな時は古文書をやっていて一番うれしく、胸のつかえが、スーツと取れた爽快な気分になります。

鯨城卒業後OBとなって、頭の体操、ぼけ予防、高年者の生き甲斐に最もふさわしいものの一つとして「継続は力なり」をめざして先輩OBと一緒に月2回の学習（予習勉強の会有り）に励んでいます。

*会名 伏見古文書会、 現在人員 20名、 講師 長江先生

*講義日 月2回（月曜）

（最近のテキスト内容）

- 道成寺縁起、 ○明歴の大火、 ○一休さん、 ○平家物語
- 大岡仁政 ○忠臣蔵実録、 ○寺子屋教育、 ○安政桜田門外の変事
- 近代書簡（明治元老の） ○腰越状（NHK大河ドラマ「義経」）

腰越状
源義経
急務
勅宣
傾朝歌
藝書
忠臣蔵
道成寺

〈場外の“愛・地球”も楽しみました〉

手話のコーラス「四季の会」 15期(地域) 吉村卓次

21世紀初の万博(愛・地球博)に向けて、名古屋市国際博覧会推進部により立ち上げられた※1 ネキスポシティ・シンフォニーの会員募集があり、募集の趣旨が平素行っている私達の活動ともマッチ出来ると考え、なにか少しでもお役に立てればと応募し会員となりました。(※1を以後シンフォニー会員と示します。)

私達は参加するテーマーに日仏シャンソン協会が認定した万博史上初のグローバル・イメージソング「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」(地球賛歌)を選び昨年夏から手話コーラスでの表現にチャレンジし練習に励みました。

本番1回目は、名古屋市国際博覧会推進室の依頼により1月16日「オアシス21広場」に於いて「防災ボランティアフォーラム2005」のアトラクションに出演し市内で活躍しているシンフォニー会員(シャンソン歌手)の収録CD、「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」を手話コーラスで演じ万博PRに努めました。

2回目は3月21日、愛・地球博ウエルカムゲート「ささしまサテライト会場」内のシンフォニーステージに於いて市内のチャリティーコンサート等で活躍しているシンフォニー会員が唄う「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」と藤井フミヤ作詞・作曲「I hevu a doreem」を両曲の象徴的な歌詞の一部を観客に手話付けし、出場メンバーの半数がステージから下りて観客と一緒に手話コーラスを楽しみました。

3回目は3月22日、万博開幕カウントダウンの催しが「オアシス21広場」に於いて松原市長の挨拶で始まったシンフォニーイベントではシンフォニー会員のシャンソン歌手が生出演して唄う「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」と「四季の歌」を手話コーラスで演じ万博開催まじかの盛り上りに感激しました。

4回目は4月18日、「ささしまサテライト会場」内のシンフォニーステージに鯉城学園OBによって結成されている「こじょうドリーム会」の枠で出場(9チーム)し、チームリーダー白川ハーモニッククラブの素晴らしい進行係りのお陰で「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」「翼をください」、他2曲を楽しく演じて責任を果たしホッとしました。

5回目は5月29日、第51回名古屋まつりでのステージイベント「オアシス会場」に於いてシンフォニー会員のシャンソン歌手が生出演して唄う「ブラボー！ムッシュ・ルモンド」と「四季の歌」を手話コーラスで演じ、“愛・地球博”の期間中に繰り上げて開催された伝統ある名古屋まつりの重みを感じながら万博の成功を祈り、雰囲気を楽しみました。

私たちの会は、鯉城学園福祉クラブOBが主なメンバーで毎月2回手話コーラスの練習日を設け練習に励んでおります。社会福祉協議会主催の福祉イベントや、ディサービスセンター等に出かけて入所者に練習成果を披露しながら、プログラムに手話で通所者の「干支」や「名前」を教えながらの語らいを入れたり、肩叩き体操を入れたりして楽しいひと時づくりのボランティアに励んでいます。

※1 「N-expo(ネキスポ)city(シティ)シンフォニー」は、Nagoya(名古屋)、Nippon(日本)、New(新しい)、Nature(自然)などの頭文字Nを使って、名古屋市が「愛・地球博」(expo)の開催を機に、市民の皆さんと一緒にって取り組む(シンフォニー)まちづくり(city)の意味が込められています。



* 編集部より一言

本当に心が豊かになる様な趣味の持ち主で吉村さんのお人柄がうかがわれます。
今後益々のご活躍を願っております。

☆ 昭和鯉城会ボランティア活動の報告

○グリーンマップ 2006 にボランティア参加！！

『昭和区まちづくり推進室』より高齢者に優しいまちづくりのマップづくりに参加して欲しいとの依頼により、桜花学園のボランティア部と一般の有志と共に、これまで5回にわたり、昭和鯉城会会員有志が参加し、街に出てこれと思われる所に入り、若者と一緒にヒアリングを行い、延べ20名の方が参加されました。成果はマップとして来年皆さんの前にご覧いただける事でしょう。 乞う ご期待を！！

昭和競域リズム体操クラブニュース

近況報告

代表 14 期 近藤 勇雄

リズム体操クラブの運営はお陰様で順調です。これは事務局の方々（現在 17 期生）のご尽力と、先生が予定日どうりに来て頂いて指導して頂いていること、スポーツセンターのご協力のおかげと思っています。

会員の出席率は夏季を過ぎ、気候の良さと愛知万博の終了で最近上昇し 10 月 5 日には 100 名に達しました。会員 120 名の大半が出席され喜ばしい反面、席の確保を今後考えねばと思っております。

さて、クラブの運営には会場の確保が非常に大切です。当クラブはこれまで幸いにも、先生のスケジュールどうり月 4 回を標準に半年分を予約できています。

しかし、最近他地区のリズム体操クラブの状況をみますと、月 3 回が普通で月 2 回しか出来なかったり、他の区のスポーツセンターを確保してなんとか実施にこぎつけた状況が出てきました。会場の確保の問題はこれまでより一層気を引き締めて取り組んでいかねばと思っております。

次回の予約申し込みは来年 1 月 4 日～19 日で抽選は 1 月 20 日です。

そろそろ準備にかかります。

なお蛇足ですが、最近体操実施日の照会が多くなってきましたので、念のため 12 月～3 月までの日程を記します。

(今までお知らせしたものと変更はありません)

[平成 17 年度後期日程表] (いずれも水曜日午後 13:15 より)

12 月	7	14	21	28 日は年末で休み	
1 月	4 日は年始で休み	11	18	25	
2 月	1	8	15	22	
3 月	1	8	15	22	29

以上

グランドゴルフクラブニュース

17期 (文化) 永田 祐千

名東鯨友会对昭和鯨城会親睦GG競技会

11月3日、年に一度の競技会の日を迎え、いつもと違う競技場に来て、年甲斐もなく気持ちの高ぶりを覚えました。起床時には雨が降った後があり、競技の終わった午後にも雨に降られましたが、競技中のみ雨はなく好コンディションの下に会場となった鶴舞小学校に43名(昭和19名、名東24名)が集まりました。

20周年記念事業の幟が競技直前に届けられた。幟がはためき、紅葉の始まった八幡山古墳を眺め、ホールポストの鈴がリンリンとなる音を聞きながら気持ち良くプレイが出来ました。

ホールインワンは例年より多く、優勝した山本きぬ子さんは2回のホールインワンとすばらしい成績で大会に花を添えました。

競技終了後借用した会議室にて、割り弁当をとりながら、成績発表と商品授与が行われました。

《上位入賞者とスコアー》 ○昭和鯨城会、☆名東鯨友会

(氏名)	(スコアー)	(氏名)	(スコアー)
優勝 ○山本きぬ子	35(2)	6位 ○吉村卓次	41(1)
2位 ☆蓬萊 賢	37(1)	7位 ☆森田浪子	41(1)
3位 ☆杉野 博	39(1)	8位 ○梅村光雄	41(1)
4位 ☆高柳 稔	40(1)	9位 ○大野敏博	42(1)
5位 ○大鹿文義	41	10位 ☆奥田靖男	42

注) 1、スコアー欄の()内数字はホールインワン数
2、同スコアーの場合は年齢上位者を上位とした。

*昭和鯨城会からの上記以外の参加者(順不同、敬称略)

竹内銀蔵	春日井正幸	光崎俊夫	瀧本一男
近藤清治	高瀬みちよ	大沢花子	国松篤美
佐治正夫	船橋正子	永田祐千	都築千恵子
杉本 仁	小林久江		

以上

お元気な会員の近況をご紹介します。

- ① 楽しみや生き甲斐について (趣味など)
- ② 健康について (何かしていること)
- ③ 読者の方に一言

16期文化B学科卒 荒川 巖さん (川原学区) 重要文化財クラブ
(大正12年生まれ)

- ① 趣味を生かして第二の人生を豊かにすれば、生き甲斐は出てくると思います。現役時代からの趣味である、絵画、陶芸、テニスが生活の中心となっていますが、夫婦同一の趣味でないのが、いささか心もとない気がします。
- ② 朝6時に起床して1時間歩いてくる健康法を60歳から続けています。家を6時15分に出て、リュックサックに2kgの石とテニスラケットを入れ南山大学まで上がり坂を15分歩き、学校に着いてからはラジオ体操、鉄棒、グラウンド1周(前歩き、横歩き、後ろ歩き)、テニスの壁打ちなどをして7時30分に帰宅するスケジュールです。
- ③ 脳の活性化には、歩くことが一番良いと思います。ボケ老人にならないことを、いつも心掛けたいものです。



**編集部より一言

荒川さん宅の玄関はいつもきれいに花が手入れされていますが、こんなやさしさも健康の秘訣なのでしょう。

短歌

余生

後藤 林造 (十一期園芸)

吟行の高原に咲く花々の

吸い込むごときちからある色

わが一世聡く優しきひとを恋ふ

めぐり巡りて今朝のそよ風

今にして同じ思ひの多くなり

妻が寄りしか我がよりしか

元寇に押し寄せし血を受け継ぐや

国技揺さぶるモンゴル勢は

ハイテクを駆使し出さるる予報より

風見る漁夫の読み確かなる

短歌

郷愁

岩波 美穂 (十八期文化)

ふるさとを離れ遠きに住みていま

年経れどなお恋し故郷

信濃なるわが故郷の清き川

星降る夜よ思い出のなか

一望に入ヶ岳見ゆる窓に寄り

母と語りし日も遥かなり

ふるさとへ続く線路よ中央線

風に乗り来る電車の音聞く

送られし林檎と共に故郷の

匂いと温もり噛みしめていつ

俳句

柴田 鈴子 (十六期文化)

白梅の 蕾ほぐすや 神の庭

夜桜や 平家をかたる 琵琶の揺れ

老鷹の 声透すなり 露の谷

今一步 とどかね斜面 つつじ燃ゆ

とほやまの いろの濃淡 新樹光

庭に水 打って友待つ 残暑かな

百日紅 花かんざしの 揺るるなり

高原の 花野の風に 溺れをり

足をとめ 風に落葉の 音を聴く

椰子の実の うたの岬や 天高し

俳句

近藤 里美 (十七期文化)

訪ふたびに 何処か時雨れて 北近江

伊吹山 晴れどつかりと 大豆打つ

白鳥も 容れて借景 大伊吹

隠沼の 鴨が寄り来る パンの耳

大鷹の 飛び立つ気配や 湖暮色

白鳥も 湖も夕日の 彩と化し

残照の さゆらぐ湖面 浮寝鳥

湖暮れて 白鳥の白 確かなり

鮎煮て 湖国の媪 売り上手

冬虹の しかもニ夕重や 湖国なり

☆ 鯨城会と鯨城学園ニュース

- ① 学園の恒例行事
3月22日又は23日 19期生卒業式
- ② 学園20周年記念関連
18年3月9日(木) 鯨城会主催式典 鯨城ホール
18年3月28日(火) 学園主催記念式典 名古屋市民会館ホール
- ③ 学園20周年記念誌 2月中旬発売予定、1冊 500円

☆ その他

- ① 11月8日に実施されました名古屋市清掃ボランティアは、鯨城会全体で238名、学生協議会で88名合計326名が参加し無事目的を達成致しましたが、当昭和鯨城会は22名参加と全市16区中ダントツトップとなり鯨城会幹事会席上お褒めの言葉をいただきました。
ご参加本当に有難うございました。
- ② 10月開催の平成17年度昭和区民美術展において、15期、河田茂男さんが洋画の部で見事“名古屋市教育委員会賞”を受賞されました。
本当におめでとうございました。
- ③ 11月23日に行われました、名古屋シティマラソン10kmの部で18期の久保邦成さんが出場され、見事完走されました。
日頃の鍛錬には頭が下がります。

編集後記

早いもので、今年も12月となりました。
セントレアで始まり、愛知万博で盛り上がり、後半はロッセ31年ぶりの日本一そしてアジアNo.1、最後は紀宮様のご成婚と明るいうもで来年を迎えます。
来年も昭和鯨城会の発展、こじょう会便りの発行にと微力ながら努力してまいりますので、よろしくご指導、御協力を御願いたします。
皆さんどうぞ良い年をお迎え下さい。

昭和鯨城会会報『昭和こじょう会便り』42号

発行責任者： 辻 慶明
編集委員： 近藤 里美 可児島 英夫
永田 祐千 大野 敏博
後藤 昇三 吉田 一郎